

2023年3月24日

各 位

住 所 東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号  
 会 社 名 GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長執行役員 青山 満  
 (コード番号：3788 東証プライム)  
 問合せ先 取締役執行役員 池谷 進  
 (TEL：03-6415-6100)

## 支配株主等に関する事項について

当社の親会社であるGMOインターネットグループ株式会社について、支配株主等に関する事項は以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

－記－

### 1. 親会社、支配株主(親会社を除く)又はその他の関係会社の商号等

(2022年12月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株式が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
GMOインターネットグループ株式会社	親会社	51.8	0.0	51.8	株式会社東京証券取引所 プライム市場

### 2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社の親会社であるGMOインターネットグループ株式会社は、当社の議決権数の 51.8%を所有する筆頭株主であり、「すべての人にインターネット」というコーポレートキャッチのもと、インターネットインフラ事業、インターネット広告・メディア事業、インターネット金融事業、暗号資産(仮想通貨)事業、およびインキュベーション事業等を行っております。

当社は、独立性、自主性に基づき企業運営を行っておりますが、当社と親会社の人的関係は下記「役員 の 兼務状況」のとおりであり、親会社の当社に対する基本方針等に変更が生じた場合には、当社の経営・事業活動に影響を及ぼす可能性があります。

① 親会社等の企業グループにおける当社グループの位置付け

当社グループは、GMOインターネットグループのインターネットインフラ事業に区分されるホスティングサービス、電子証明書発行サービスおよびその他サービスを担う会社として位置付けられております。

② 親会社等の企業グループとの役員の兼務関係について

2023年3月24日時点において、当社の取締役8名（監査等委員である取締役3名を含む）のうち、GMOインターネットグループ株式会社の役員を兼ねているものは2名であります。当該役員は非常勤取締役であり、当社事業に関する助言を得ることを目的として招聘したものであります。

(役員の兼務状況)

当社における役職	氏名	親会社等またはその企業グループでの役職
取締役会長（非常勤）	熊谷 正寿	<p>■親会社 GMOインターネットグループ株式会社 代表取締役グループ代表 会長兼社長執行役員・CEO</p> <p>■親会社の関係会社 GMOペイメントゲートウェイ株式会社 取締役会長 GMOペパボ株式会社 取締役会長 GMOアドパートナーズ株式会社 取締役会長 GMOリサーチ株式会社 取締役会長 GMO TECH株式会社 取締役会長 GMOメディア株式会社 取締役会長</p>
取締役（非常勤）	安田 昌史	<p>■親会社 GMOインターネットグループ株式会社 取締役グループ副社長執行役員・CFO（公認会計士） グループ代表補佐 グループ管理部門統括</p> <p>■親会社の関係会社 GMOペイメントゲートウェイ株式会社 取締役 GMOフィナンシャルホールディングス株式会社 取締役 GMOアドパートナーズ株式会社 取締役 GMOリサーチ株式会社 取締役 GMO TECH株式会社 取締役 GMOメディア株式会社 取締役 GMOあおぞらネット銀行株式会社 社外取締役</p>

③ 親会社等の企業グループとの取引関係について

当社グループのGMOインターネットグループ株式会社に対する販売実績は2022年12月期において437,668千円（総販売実績に対する割合は2.74%）となっております。

また、当社はデータセンターを自社保有せず、複数のインターネットデータセンター(IDC)事業者からハウジングサービスとインターネット接続サービスの提供を受け、クラウド・ホスティングサービスに供するサーバーを運用しております。データセンター利用料の合計額は2022年12月期において571,478千円に上っておりますが、その1.8%に当たる10,272千円をGMOインターネットグループ株式会社に支払っております。

④ 親会社からの独立性の確保について

当社の事業展開は、当社取締役（監査等委員である取締役を除く）5名の中で過半数を占める常勤取締役を中心とする経営陣が独自に意思決定のうえで行っております。また、親会社との営業取引における依存度は限定的であります。

なお、親会社からは、上記のとおり一部のサービスを受けておりますが、いずれも経済合理性の観点から決定した事項であります。

3. 支配株主等との取引に関する事項

（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は 出資金 (千円)	事業の 内容又は 職業	議決権等 の所有 (被所有) 割合(%)	関連当事 者との関 係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	GMOインターネットグループ(株)	東京都渋谷区	5,000,000	総合インターネット事業	(被所有)直接51.8	販売、仕入及び賃借取引等 資金の運用 役員の兼任	当社のホスティングサービスの販売(注1①)	318,677	売掛金	15,354
							機器等レンタル料及び施設使用料等の支払(注1②)	71,824	買掛金	3,684
							賃料及び業務委託料等の支払(注1②)	206,129	未払金	41,873
							資金の預入(注1③)	1,150,000	関係会社預け金	—
							資金の戻入(注1③)	1,250,000		
							利息の受取(注1③)	785		

(注) 1. 取引条件及び取引条件の決定方針等

- ① 当社と関係を有しない会社との取引と同様に、取引規模等を総合的に勘案し交渉の上決定しております。
- ② 同社における一括負担分のうち、当社使用分の実費相当額となっております。
- ③ GMOインターネットグループ・キャッシュマネジメントサービスによる、余剰資金の短期運用に関するものであります。受取利息の金利については、市場の実勢金利を考慮の上、決定しております。

#### 4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社が支配株主グループと営業取引を行う場合には、少数株主の保護の観点から取引条件等の内容の適正性を第三者との取引条件と比較検討し、経済合理性にかなう意思決定をしております。

以上